

スポーツ・文化・観光でブランド確立へ 官民連携で1カ月間にわたりイベント展開

スポーツ庁と文化庁、観光庁、日本政府観光局（JNTO）、日本観光振興協会（日観振）、JATAは、リオデジャネイロ・オリンピック閉幕後に日本で最初に開催される国際イベントとなる「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート」と「ツーリズムEXPOジャパン」に合わせて、9月21日から1カ月間にわたり官民連携による「ジャパントラベルマンス」を展開します。

期間中は、世界的なスポーツイベントの日本開催などに向けて、観光とも連動させながらスポーツ、文化、ビジネスによる国際貢献や有形・無形のレガシーなどについて議論や情報発信を行い、10月19日から22日の4日間にわたって、こうしたムーブメントを国際的に高めるためのイベントとして国際会議「スポーツ・文化ワールドフォーラム」を開催。日本の

各地で開催される様々な「スポーツ文化ツーリズム」や「文化プログラム」を紹介していきます。

「ジャパントラベルマンス」は、地域ブランドや日本ブランドを確立・発信し、2020年以降も訪日外国人旅行者の増加や国内観光の活性化を目指す、スポーツ庁・文化庁・観光庁の3庁による包括的連携協定のキックオフとも位置付けられるものです。

観光庁は今年3月、スポーツ庁・文化庁と包括的連携協定を締結しており、①スポーツ・文化ワールドフォーラムの開催、②文化スポーツ資源の融合による観光地域の魅力向上、③訪日外国人旅行者を地域へ呼び込むための受入環境整備やプロモーションの推進、④各庁が実施するイベントや保有するデータに関する情報の相互共有、などの形で連携・協力を図ることになっています。

岩手県での活動への参加者を募集 第3回「みちのく潮風トレイル・JATAの道」

JATAは、10月28日と29日の2日間にわたって実施する第3回「みちのく潮風トレイル・JATAの道」の参加者を募集します。

JATAでは東北復興支援事業として、2014年から2021年3月までの7年間にわたり、環境省が設定する東北地方太平洋沿岸地域の「みちのく潮風トレイル」を活用した「JATAの道プロジェクト」を展開。東北地方の豊富な観光資源や東北ブランドを紹介し、広

域周遊観光の実現により、被災地を元気にする提案を継続していく方針です。
お問合せ先：JATA総務部(somu@jata-net.jp)

**京都府立桂高校がグランプリ受賞
2016年全国高等学校観光選手権大会**
全国の高校生が観光プランを競い合う「2016年全国高等学校観光選手権大会」の決勝大会が8月25日、神戸

ハーバーホールで開催され、京都府立桂高等学校がグランプリ（観光庁長官賞）を受賞しました。

JATAも後援する観光選手権大会には全国から62校が113の地域発「体験型観光プログラム」で参加。決勝大会では、書面審査を通過した8校がプレゼンテーションを行い、パネルディスカッションも実施されています。
4月1日から7月1日までの募集期

北海道支部

- 8月23日 海外旅行セミナー（北見）。
- 8月24日 幹事会。
- 8月24日 海外旅行セミナー（旭川）。
- 8月25日 海外旅行セミナー（札幌）。
- 9月1日 訪日旅行委員会。

東北支部

- 8月18日 第1回国内旅行委員会。
- 8月30日 第4回幹事会。

関東支部

- 8月26日 関東運輸局との意見交換会。
- 9月9日 北陸信越運輸局との意見交換会。

中部支部

- 8月3日 海外旅行委員会。
- 8月4日 国内・地域振興委員会。
- 8月23日 研修委員会。
- 8月25日 幹事会。
- 8月27日 社会貢献活動「香嵐渓清掃奉仕」を実施。

間に全国の高校から応募があり、高校生の若い感性と新鮮なアイデアで観光資源を発掘し、地域の魅力を伝えるプログラムが揃いました。



決勝大会に出場した高校生ら

九州支部

8月3日 熊本地震復興PR活動をJR博多駅前広場小規模イベントスペースで実施。JATA熊本地区委員会12人、行政・旅・連・観ネット32人の合計44人が熊本県内観光施設旅館ホテル等のパンフレットとJATAのロゴが入った特製くまもん団扇を配付。



- 8月4日 消費者相談委員会。
- 8月24日 海外旅行委員会。
- 8月25日 国際旅行委員会。
- 9月7日 世界遺産候補である「神宿る島（宗像・沖ノ島と関連遺産）」福岡県宗像市の実地踏査研修を実施。35人が参加。

沖縄支部

- 8月24日 幹事会／観光政策検討委員会合同会議。